

質 問 回 答 書

2020 年 10 月 5 日

「(案件名)全世界 2020 年度案件別外部事後評価:パッケージⅣ-1(QCBS)」

(公示日:2020 年 9 月 9 日/公示番号:20a00162)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P16 2. 業務実施上の条件	(2)業務量目途と業務従事者構成案のうち、1)業務量の目途は約 7.0人月(M/M)とありますが、約 7.0人月(M/M)のうち現地調査の人月(M/M)はどの程度を想定されていますでしょうか。	現地渡航時については、新型コロナウイルスの影響等により渡航計画が変わると考えますので、現時点での現地状況等を情報収集いただいた上で、適切な現地と国内 M/M の比率をご提案ください。ただし、公示内容へ記載の通り、調査対象案件ごとに現地渡航 2 回を想定しておりますので改めてご確認をお願い致します。
2	P19 5. 見積書作成にかかる留意事項	(3)一般業務費のうち、特殊傭人費 9,670 千円(英語⇄フランス語の通訳含む)を見積書に定額計上するとありますが、モロッコにおいてはアラビア語を話すことができる傭人費も必要であると思われませんが定額計上は可能でしょうか。	失礼いたしました。今回定額計上とした 9,670 千円には、フランス語だけでなく、アラビア語に係る通訳も想定した金額設定になっておりますので以下の通り修正致します。 <訂正後> 特殊傭人費 9,670 千円 (英語⇄フランス語 及びアラビア語 の通訳含む)
9/18 回答済			
3	p.14 4.業務の内容	(5)定性調査については、モロッコ「下水道整備事業(II)」、モロッコ「都市環境改善事業」の 2 案件で行う想定ですが、インド「アムリトサル下水道整備事業」では定性調査は行わないとの理解でよろしいでしょうか。インドの事業で定性調	ご理解の通りです。インドは事前評価表に設定されていた有効性・インパクトについて、既定の業務量の範囲内で既存データ(机上調査で入手できる情報を含む)を収集・分析することを想定しているため、定性調査の実施はなしとし

		査を行わないとされている特定の理由がございましたら、ご教示下さい。	ています。
4	p.19-20 5.見積書作成にかかる留意事項	(5)旅費(航空賃)については、モロッコ及びインドのビジネスクラス及びエコノミークラスについて、それぞれ計上すべき単価が示されています。上記の単価は各対象国と日本との間の一往復あたりの単価という理解でよろしいでしょうか？	ご理解の通りです。
9/24 回答済			
5	企画競争説明書 p19 5.見積書作成にかかる留意事項 (3)一般業務費	見積書の定額計上について、「一般業務費のうち、資料作成費(仏文⇄和文翻訳費)」とあります。この翻訳費用とは別に、「仏語/アラビア語⇄英語の翻訳費用」の計上は可能でしょうか。	フランス語だけでなく、アラビア語に係る翻訳も想定した金額設定になっておりますので以下の通り修正致します。 <訂正後> 資料作成費 1,300 千円 (仏文及びアラビア語⇄和文/英文の翻訳費)
9/24 回答済			
6	p.13 3.実施方針及び留意事項	(4)評価プロセスにおける発注者への確認について、ネイティブチェックを行うこと、とありますが、社内にネイティブ(仏語)がいる場合は、自社で行ってもよろしいでしょうか。	問題ありません。
7	p.13 4.業務の内容	(4)評価に必要な情報の収集・整理(現地調査)について、各パッケージのディスバース額は、調査開始時に貴機構評価部/事務所よりいただく	可能です。

		ことは可能でしょうか。	
8	p.13 4.業務の内容	(4) 評価に必要な情報の収集・整理（現地調査）について、「モロッコ国都市環境改善事業」の土木工事の内容について、各工事の計画時の想定規模（長さ等）、L/A 調印時の土木工事費内訳及び実際のパッケージ毎のディスバース額は、調査開始時に貴機構評価部／事務所より追加情報としていただくことは可能でしょうか。	可能です。
10/1 回答済			
9	P19 5. 見積書作成にかかる留意事項	(3)一般業務費のうち、特殊傭人費 9,670 千円（英語⇄フランス語の通訳含む）を見積書に定額計上するとありますが、定額金額として明示されている 9,670 千円のうち現地調査補助員の MM はどの程度を想定されて算出されておりますでしょうか。	定額で提示しています 9,670 千円の内訳については、提示しておりませんのでご了承願います。見積には、提示した金額を定額計上してください。

以上